

## 「日本の心学び、母国に伝える」 在日ネパール人が靖国参拝



都内在住のネパール人20人が23日、「日本の心を学びたい」と千代田区の靖国神社を参拝した。写真（小

野淳一撮影）。参加者は戦没者の霊に手を合わせた後、遺品などが展示されている敷地内の遊就館を見た。

学。平和への思いを強くしていた。

ネパールは親日国として知られ、日本文化への関心が高い。今回の参拝は、都内にネパール料理店5店舗を展開する日本フードキャスト（豊島区）が企画。ネパール人従業員と家族らが参加した。

日本在住が10年になるデインス・ギャワリさん（34）は「靖国神社は日本にとって、不戦の象徴ともいえる場所。他の国が参拝を批判すべきではない」と話し、ナビナ・カルキさん（23）は「日本の歴史をもっと勉強したい。母国に発信して、ネパールの人にも知ってほしい」と意欲的だった。